

こどもラボ ホロホロ

管理・運営者について

公認心理師

鈴木 伸行（すずきのぶゆき）

早稲田大学大学院修了
教育相談員、スクールカウンセラーを経験

☆子どもの特性の通訳

行動の背景にある「困難さ」を、発達検査（WISC・WAIS・KABC-II・WAVESなど）や感覚統合、発達のプロセスなどの視点から伝える

☆成長・発達を促す

チカラがあるのにうまく発揮できない要因を改善し、本来のチカラを発揮しやすくする

保護者の元気は子どもの元気の源です
保護者と子どもにプラスの循環ができるような働きかけを心がけています

ホームページ

<https://kodomolabohorohoro.jimdofree.com/>

メールアドレス

hirogeyoukanousei@gmail.com



広げよう
子どもの未来の可能性



こどもラボ ホロホロ

こどもラボ ホロホロでは…

発達相談・対応サポートを行います

○研修

- ・ 定期研修
- ・ 出前（出張）研修・講演会

○個別相談

- ・ 専門家（スーパービジョン）
- ・ 保護者
- ・ 子ども

〈ご相談内容の例〉

- ・ マスの中に字がおさまらない
- ・ 板書を写すのが遅い
- ・ 力加減が分からない
- ・ 姿勢を保つことが難しい
- ・ 集中が続かない
- ・ 縄跳び、マット運動などができない
- ・ 身体を動かすことが苦手
- ・ 友達とうまく遊べない など

これらの行動の裏側には理由があります。苦手や特性というだけで終わらせないでください。どうしてそれがうまくできないのかを理解して、対応していくこともできるのです。

また、子どもの持つ「そもそものチカラ」を引き出すことができればいいなと考えています。

子どもの未来の可能性を広げるお手伝いをさせていただくこと。また、そのお手伝いをしている人のお手伝いをしていきます。

こどもラボ ホロホロ



発達障害？そうではない？普通？
グレーゾーン？ それとも・・・。

個性だから…
ありのままがいい？

そう思っているのは誰ですか？

子どもたちは、医学的な診断で苦しんでいるわけではありません。

自分が「やりたい」と思うことがうまくできないことや、どうして周りの人が簡単にできることを自分にはうまくできないのだろう…ということに思い悩んでいることが多いのです。

子ども本来の持っている力を使いやすくしていければ…子どもは自分らしさを発揮して自分の興味関心をもっと追及していけることでしょう。

大人は、そのお手伝いをするだけです。
こどもラボ ホロホロは、お手伝いの仕方を伝えさせていただきます。



研修について

○定期研修

☆WISC-IV勉強会

☆感覚統合

- ・発達障害とは？
- ・読み書きの苦手さについて
- ・ケース検討会
- ・発達障害のある子どもを持つ保護者のココロ
- ・保護者・関係者との関係づくり など

☆印は毎月行っています

⇒ ホームページに研修の予定を載せております



○出前（出張）研修・講演会

児童発達支援、放課後等デイサービス、
学校などに直接うかがいます

対象：保護者・職員など

テーマ：

- ・発達障害とは
- ・WISC-IVの読み取りと対応
- ・感覚統合理論と実践
- ・読み書きの苦手さと対応
- ・不器用さの理解と取り組み
- ・発達障害の子をもつ保護者への対応 など

時間：2時間程度

費用：お問い合わせください

メールアドレス

hirogeyoukanousei@gmail.com

個別相談について

○専門家対象

- ・ケース検討
- ・発達検査検討
- ・所見検討 など

検査の読み取り方、その後の対応の仕方、検査のフィードバック、見立て方、面接の方向性なども含め、一緒にお話をさせていただきますながら進めていきます。

○保護者・子ども対象

- ・発達検査などの解説・解釈
- ・子どもの身体の使い方チェック
- ・子どもの発達の宿題チェック
- ・子どもの特性から対応を考える
- ・感覚統合運動の提案
- ・子ども理解 など

子どもの行動の背景にある理由を身体の使い方や検査結果から、お話しさせていただきます。

時間：1時間～

場所：会議室・ご自宅への訪問など

費用：お問い合わせください



メールアドレス

hirogeyoukanousei@gmail.com